

米国環境保護庁
ワシントンD.C.20460

大気放射局

2020年2月11日

ENERGY STAR 画像機器パートナー又は関係各位

このレターは、米国環境保護庁(EPA)が、ENERGY STAR 画像機器プロ用画像機器試験方法確定版を公表するものである。EPAはこの最終草案を策定するに当たり意見を提示し検討してくれた関係各位に感謝する。

試験方法最終草案に対して、複数の関係者が試験手順のセクションを明確にする提案を提供した。EPAは、入力電力要件の電圧の追加、非コート紙使用の明確化、適切な印刷速度と試験コピーごとに使用される画像の指定など、これらの提案の多くを取り入れた。EPAは、製品速度と製品の初期化に関する追加のコメントを受け取った。EPAは、他のすべての画像機器の合意されたテストプロトコルとの一貫性を維持するために、これらには変更を加えない。さらに、エージェンシーは、このためにプロ用画像機器の別のテストが必要であるとは考えてない。EPAは、修理保守モードに関するコメントも受け取り、試験方法のこの部分を維持した。バージョン3.0プロセスで述べたように、デフォルトで発生する自動調整は測定に含まれるが、EPAは、試験の再現性を確保するために、手動プロセスを測定から除外することを明確にした。

プロ用画像機器 ENERGY STAR 適合基準をアシストするため、製造業者は、付属の提出書類テンプレートを使用してデータを提出することを求められる。堅牢なデータセットは、EPAが提案するレベルがプロ用画像機器の市場全体を反映することを保証するのに役立つ。2020年6月12日までに、記入済みのフォーム、imagingequipment@energystar.govへ提出してほしい。2020年の夏から秋にかけて、プロ用画像機器を組み込んだバージョン3の修正が予定されている。

EPA、産業界、及び他の関係団体間でのアイデア及び情報の交換は ENERGY STAR 成功にとり不可欠である。仕様及び会合時資料はEメールで配信し、ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。この仕様に関する EPA 活動を見るには、ウェブページ: Imaging Equipment Specification Version 3.0 product development webpage をクリックすること。

質問又は懸念事項がある場合には、小職、Fogle.Ryan@epa.gov (202-343-9153)又は製品基準については John Clinger, ICF, John.Clinger@icf.com (215- 967-9407)に連絡されたい。試験方法については Jeremy Dommu, DOE, Jeremy.Dommu@EE.Doe.Gov, (202-586-9870)に連絡されたい。他の画像機器に関する質問に関しては、imagingequipment@energystar.govに連絡されたい。ENERGY STAR プログラムに対する限りない支援に感謝する。

Ryan Fogle

IT 及びデータセンター製品に関する ENERGY STAR,EPA マネージャ

同封

プロ用画像機器試験方法バージョン 3.0 確定版 (2020 年 2 月改定)

プロ用画像機器提出書類テンプレート